



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

As-me ESTELLE

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 As-meエステール株式会社
 コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 丸山 雅史
 (氏名) 羽生 達夫

TEL 03-5777-5120

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,658	△0.2	385	△16.4	294	△33.1	△243	—
27年3月期第3四半期	24,697	0.3	460	△63.3	439	△71.0	243	△70.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △261百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 △5百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△21.85	—
27年3月期第3四半期	21.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	32,977	12,683	38.5	1,136.87
27年3月期	33,454	13,245	39.6	1,187.32

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 12,683百万円 27年3月期 13,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年3月期の期末配当金は、当社株式の東京証券取引所市場第一部銘柄指定の記念配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,370	1.8	1,585	52.8	1,495	41.2	730	1.1	65.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	11,459,223 株	27年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	303,083 株	27年3月期	303,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	11,156,140 株	27年3月期3Q	11,156,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績と雇用・所得環境には引き続き改善がみられました。一方、個人消費では、一部に、訪日外国人の消費に盛り上がりが見られましたが、実質所得の伸び悩みなどにより、力強さを欠く展開となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、不採算店の圧縮による店舗数の減少などにより、246億58百万円（前年同期比0.2%減）となりました。営業利益は、売上総利益率に改善があった一方で販売促進費や既存店の改装費などの販売費が先行し、3億85百万円（同16.4%減）となり、経常利益は、前期の為替差益の計上が当期では為替差損に転じたことなどにより2億94百万円（同33.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、特別利益での投資有価証券売却益の減少や特別損失での不採算化した店舗の固定資産に係る減損損失の増加及び店舗の改装・閉店に伴う固定資産除却損の増加などにより、2億43百万円の損失（前年同期は2億43百万円の利益）となりました。

なお、当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品		眼鏡
会社名	A s - m e エステール(株)	(株)B L O O M	キンバレー(株)
前期末店舗数	374	131	46
新規出店	16	3	6
閉店	△13	△26	△4
当四半期末店舗数	377	108	48

(注) (株)B L O O Mの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の334億54百万円より4億76百万円減少し、329億77百万円となりました。主な増減は、歳末商戦などに係る受取手形及び売掛金の増加4億56百万円及び店舗の改装などによる有形固定資産の増加2億9百万円と、現金及び預金の減少9億43百万円及び敷金及び保証金の減少2億70百万円などであります。

負債合計は、前連結会計年度末の202億8百万円より85百万円増加し、202億94百万円となりました。主な増減は、店舗設備に係る支払手形などの流動負債のその他の増加3億91百万円及び長期借入金の増加3億1百万円と、法人税等の支払による未払法人税等の減少3億43百万円及び賞与引当金の減少1億84百万円などであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の132億45百万円より5億62百万円減少し、126億83百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当3億1百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失2億43百万円による利益剰余金の減少5億45百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成27年5月15日に公表した通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な

会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,267	5,323
受取手形及び売掛金	2,550	3,007
商品及び製品	10,874	10,984
仕掛品	1,704	1,612
原材料及び貯蔵品	2,333	2,455
その他	411	430
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	24,141	23,813
固定資産		
有形固定資産	2,257	2,466
無形固定資産	313	262
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,231	3,960
その他	2,510	2,479
貸倒引当金	△1	△1
投資損失引当金	-	△4
投資その他の資産合計	6,741	6,434
固定資産合計	9,312	9,164
資産合計	33,454	32,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,774	4,729
1年内返済予定の長期借入金	3,961	3,872
未払法人税等	380	37
賞与引当金	379	194
その他	1,908	2,300
流動負債合計	11,405	11,135
固定負債		
長期借入金	6,463	6,764
役員退職慰労引当金	511	529
関係会社事業損失引当金	2	2
退職給付に係る負債	1,711	1,745
資産除去債務	73	80
その他	39	35
固定負債合計	8,803	9,159
負債合計	20,208	20,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	8,424	7,879
自己株式	△146	△146
株主資本合計	13,233	12,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	55
為替換算調整勘定	△30	△49
退職給付に係る調整累計額	△12	△11
その他の包括利益累計額合計	12	△5
純資産合計	13,245	12,683
負債純資産合計	33,454	32,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	24,697	24,658
売上原価	9,565	9,451
売上総利益	15,132	15,207
販売費及び一般管理費	14,671	14,822
営業利益	460	385
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	27	8
受取手数料	28	27
為替差益	49	-
その他	11	15
営業外収益合計	116	50
営業外費用		
支払利息	120	84
為替差損	-	41
その他	16	15
営業外費用合計	137	141
経常利益	439	294
特別利益		
投資有価証券売却益	574	4
特別利益合計	574	4
特別損失		
固定資産除売却損	42	82
店舗閉鎖損失	-	6
減損損失	47	92
関係会社株式評価損	-	4
関係会社出資金評価損	-	25
投資損失引当金繰入額	-	4
特別損失合計	89	215
税金等調整前四半期純利益	924	83
法人税等	680	327
四半期純利益又は四半期純損失(△)	243	△243
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	243	△243

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	243	△243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△252	△0
為替換算調整勘定	3	△18
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	△249	△17
四半期包括利益	△5	△261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5	△261
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。